別表３

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事（土木工事等）

分 別 解 体 等 の 計 画 等

工作物の構造（解体工事のみ）※	□鉄筋コンクリート造　□その他（　　）	
工事の種類	□新築工事　□維持・修繕工事　□解体工事	
	□電気　□水道　□ガス　□下水道　□鉄道　□電話　□その他（　　）	
使用する特定建設資材の種類（新築・維持・修繕工事のみ）※	□コンクリート　□コンクリート及び鉄から成る建設資材 □アスファルト・コンクリート　□木材	
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	
	周辺状況	
	作業場所の状況	
	搬出経路の状況	
	付着物の有無（解体・維持・修繕工事のみ）	・特定建設資材に付着した飛散性石綿（吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウール等）　□有　□無 ・特定建設資材に付着した非飛散性石綿　□有　□無 ・その他　□有（　　）□無
	その他（　　）	・特定建設資材に付着していない飛散性石綿（鉄骨等の特定建設資材以外のものに吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材　等）□有　□無 ・特定建設資材に付着していない非飛散性石綿　□有　□無 ・その他　□有（　　）□無
工事着手前に実施する措置の内容	作業場所の確保	
	搬出経路の確保	
	その他（　　）	

工事着手の時期※		年　月　日	
工程ごとの作業内容及び解体方法	工　程	作業内容	分別解体等の方法（解体工事のみ）
	①仮設	仮設工事　□有　□無	□手作業　□手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事　□有　□無	□手作業　□手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事　□有　□無	□手作業　□手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事　□有　□無	□手作業　□手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事　□有　□無	□手作業　□手作業・機械作業の併用
	⑥その他（　　）	その他の工事　□有　□無	□手作業　□手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序（解体工事のみ）		□上の工程における⑤→④→③の順序 □その他（　　）その他の場合の理由（　　）	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み（解体工事のみ）※		トン	

廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み（全工事）並びに特定建設資材が使用される工作物の部分（新築・維持・修繕工事のみ）及びその発生が見込まれる工作物の部分（維持・修繕・解体工事のみ）	種　類	量の見込み	発生が見込まれる部分（注）
		□コンクリート塊	トン	□①　□②　□③ □④　□⑤　□⑥
		□ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊	トン	□①　□②　□③ □④　□⑤　□⑥
		□建設発生木材	トン	□①　□②　□③ □④　□⑤　□⑥
	（注）①仮設　②土工　③基礎　④本体構造　⑤本体付属品　⑥その他			
備考				

※以外の事項は、法第９条第２項の基準に適合するものでなければなりません。